

(仮称) 摂津市立味生コミュニティセンター基本構想(案)に対する意見

番号	意見	回答	修正の有無
1	<p>基本コンセプトや5つのイメージは、一般的にコミュニティセンターに求められる事項が整理されているものですので、そこに書かれている内容は特に異論はございません。逆に言うと、どこの地域でも当てはまる内容になっているように思いますので、味生地域のコミュニティセンターだからこそ、といったコンセプトがあるべきだと感じました。「味生らしさ」や「味生だからこそ」このようなコミュニティにすべきという視点が感じられないのは、今の時代に新たに建設する地域コミュニティの核となる施設として物足りなさを感じました。</p> <p>9頁に味生地域の歴史が簡潔に整理されていますが、災害以外の部分が後段の構想内容に関係していないので、例えばですが、川沿いの旧集落、企業の立地、府営・市営団地の立地等々を含めて、このような歴史を辿ってきた地域であるという整理をした上で、だからこそこのようなコミュニティセンターであるべきという視点があっても良いように思います。</p> <p>このことにも関係しますが、利用実態やヒアリング等を踏まえた課題分析から必要な機能を整理されることは当然必要ですが、それだけなので、今後、利用者が増え、地域コミュニティの核になるというイメージが湧いてきません。例えば、企業やその従業員の方との関わり方、味生小学校や生徒・児童との関わり方などを含めて、味生地域に関わるさまざまな主体が、この施設で具体的にどのように「集い・つながる」ことをイメージしているかを、概念図などでも良いので示した上で、それを実現するためにこのような機能・役割を持たせていくといった整理が必要ではないかと感じました。</p> <p>敷地も決まっていない状況では具体化には限界があるかと思いますが、今後の基本設計、実施設計の前提となる基本となる考え方として、「味生らしさ」や「味生だからこそ」という視点をどのように捉え、それをいかに施設に反映していくかの方向性だけでも、基本構想で示しておいた方が良いと感じました。</p>	<p>本市の土地利用は、一級河川の安威川を境に大きく以北と以南に区分され、鉄軌道駅5駅のうち4駅が以北地域に存在しています。</p> <p>以南地域には、モノレール南摂津駅があり、南摂津駅西側地区(以下「当地区」という。)は、モノレール南摂津駅や大阪市内にある大阪メトロ井高野駅に近く、将来にわたり居住エリアとしてのポテンシャルが高い地区であることから、本市の以南の市民交流としての拠点性を高めることで、当地区の生活の質の向上を図ってまいります。</p> <p>また建設場所につきましては、正式に民間事業者の社宅跡地(一津屋一丁目36)の一部の区画に決定いたしましたので、基本構想に追記いたします。</p> <p>当地区には、近隣に味生小学校や保育所、障害児通所施設等があることから、例えばイベントの開催等により、高齢者と子ども、またその親世代等、まさに多世代による交流が期待できます。</p> <p>同じ場所、同じ空間に集うところから、交流のきっかけは生じると考えており、広いロビーや広場を整備することを基本構想に示しております。</p> <p>また、ご指摘のとおり、本市は産業のまちでもありますので、企業様との連携による地域の活性化も必要と考えております。また、自治会やNPO法人等、市民公益活動団体とも協働し、コミュニティセンターを最大限に活用してまいりたいと考えます。</p> <p>基本設計段階においても、地域の方の意見を取り入れ、「味生らしさ」のあるコミュニティ施設となるよう、事業を進めてまいります。</p>	有
2-1	<p>家の道をはさんで、公民館が建つ予定みたいですが、現在も家の前の道にライター、すいごら、菓子袋など捨てられています。公民館が出来て人通りがふえたらゴミを捨てられるかと思っております。</p>	<p>利用者のモラルによることであると思いますが、ごみにつきましては、ご自宅にお持ち帰りいただくように、お願いをするようにいたします。</p>	無
2-2	<p>過去に車を駐車されて迷惑しましたので、家の前に止められない様お願いします。</p>	<p>コミュニティセンターに駐車場15台程度を整備いたします。(P41ご参照ください。)</p>	無
2-3	<p>現在、公民館の前を通った時、おけいこをされておられるが、ふえなどの音が聞こえますので、防音対策もお願いします。</p>	<p>学習室に防音対策を施すことを想定しており、楽器等の演奏は学習室を利用していただくことが可能と考えます。(P38ご参照ください。)</p>	無
3-1	<p>P37 2階の吹抜けをなくす。3階の屋上をなくす。なくした所はロビースペースとして、災害時一人でも多く屋内に入れるようにする。屋上には災害時のためにヘリコプターが着陸できるヘリポートを作る。</p>	<p>水害時におきましては、広域避難をお願いしており、コミュニティセンターへの避難者は他府県に身寄りすることができない要支援者等を想定しております。淀川の氾濫時では、3階部分と屋上部分、安威川氾濫時では、2階以上部分で避難いただくことを想定しております。(P7ページご参照ください)</p>	無
3-2	<p>P36 駐車場、広場の上に陸屋根をつけて。3階より出てその上に乗れるようにすることにより、一津屋地区が水につかった時の避難場所になる。又、駐輪場にも陸屋根をつけ、2階とつながり避難場所になる。2階の吹抜けをなくす。3階の屋上をなくす。なくした所はロビースペースとして、災害時、一人でも多く屋内に入れるようにする。屋上には災害時のためにヘリコプターが着陸できるヘリポートを作る。</p>	<p>NO.3-1の回答をご参照ください。</p>	無
3-3	<p>P37 味生地区は1年を通して西風が吹いています。西側にはダイキン工業の化学プラントがあり、災害時、塩素ガスが地上をはって西側からせめてきます。その為にも高い場所を作る必要があります。又、塩素ガスに対応できるマスクの常備しておくべきです。</p>	<p>ご意見としていただいております。</p>	無
4	<p>味生公民館の中にある自治会倉庫をコミセンにも作ってほしい。</p>	<p>基本設計の段階で検討いたします。</p>	無